

東京都内で宮古島産水産品の試食会を実施しました ～宮古島産水産品の販路拡大に向けて、市内3漁協と連携～

下地島エアポートマネジメント株式会社（以下、「SAMCO」）は、沖縄食材を扱う飲食事業者、卸事業者、商社等を招いた水産（加工）品の試食会を2022年2月25日（金）に東京都内で開催しましたのでお知らせ致します。

SAMCOでは2021年5月より宮古島市から委託を受け、下地島空港を活用した航空貨物取扱体制構築に向けた実証事業（以下、「本事業」）を行っておりますが、今回の試食会は本事業の一環として、地域の課題である水産品の県外向け販路拡大を目的に市内3漁協と共同で実施したものです。試食会では沖縄食材を扱う飲食事業者向けに鮮魚・海藻類のPRや地元ならではのメニュー提案等を行ったほか、水産品や沖縄食材を扱う卸売企業とは宮古島産水産品の取扱拡大に向けた意見交換も実施しました。

来場者からは「普段食べているカツオやマグロと味も触感も違って美味しい」「飲食店のメニューの参考にしたい」、「今後も継続して開催してほしい」といった声が寄せられたほか、輸送時の鮮度維持や他産地品に対する競合優位性の構築等、今後の販路拡大に向けた課題も改めて抽出することができました。SAMCOでは、今後も市内の関連事業者とともにこうした課題解決に向けた検討を重ね、特産品の販路拡大に向けた取組みを進めて参ります。

■ 試食会概要

【日程】2022年2月25日(金)

【場所】Marunouchi Happ. Stand & Gallery（東京都千代田区丸の内2丁目5番地1丸の内二丁目ビル1F）

【内容】①鮮魚や海藻类等宮古島産水産品の展示・試食会

②漁協担当者による地元ならではのメニュー提案

③お店で使える水産加工品の紹介等

【参加者】宮古島漁業協同組合、伊良部漁業協同組合、池間漁業協同組合

【来場者】都内飲食事業者30名、水産品や沖縄食材を取り扱う卸売企業等



※マスク着用及び手指消毒等、新型コロナウイルスの感染症対策を実施の上、開催しております